

|   |                         |
|---|-------------------------|
| 件名  | 愛媛県子宮頸がん等ワクチン接種緊急促進基金条例 |
| 主管課   | 健康増進課                   |
| 根拠法令等   |                         |
| <p><b>【制定の概要】</b><br/>子宮頸がん等ワクチン接種緊急促進臨時特例交付金を原資とする基金の設置</p> <p>1 設置<br/>子宮頸がん予防ワクチン、インフルエンザ菌b型ワクチン(ヒブワクチン)及び小児用肺炎球菌ワクチンの接種を緊急に促進するために要する経費の財源に充てるため、子宮頸がん等ワクチン接種緊急促進基金を設置する。</p> <p>2 積立て<br/>一般会計歳出予算で定める額</p> <p>3 管理<br/>現金は、最も確実かつ有利な方法により保管</p> <p>4 運用益金の処理<br/>収益は、予算に計上して、基金に編入</p> <p>5 処分<br/>目的を達成するための事業に要する経費に充てるため、その全部又は一部を処分することができる。</p> <p>6 繰替運用<br/>財政上必要があると認めるときは、基金に属する現金を歳計現金に繰り替えて運用することができる。</p> |                         |
| 施行日   | 公布の日(平成24年3月31日限り失効)    |
| <p><b>【その他参考事項】</b></p> <p>1 基金による補助対象事業<br/>市町が実施する子宮頸がん予防ワクチン、インフルエンザ菌b型ワクチン(ヒブワクチン)及び小児用肺炎球菌ワクチンの予防接種<br/>(対象年齢)</p> <p>(1) 子宮頸がん予防ワクチン 13歳～16歳の女性<br/>(2) インフルエンザ菌b型ワクチン 0歳～4歳の乳幼児<br/>(3) 小児用肺炎球菌ワクチン 0歳～4歳の乳幼児</p> <p>(補助率)<br/>国1/2(基金)</p> <p>2 基金繰入額<br/>平成22年度 1,232,059 千円</p> <p>3 基金の残額の処分<br/>基金は平成24年3月31日限りで廃止し、残高があるときは国庫に納付する。</p>  |                         |